大規模林野火災想定訓練（猪名川町消防団小隊活動訓練） 実施概要

令和８年９月27日･10月４日実施 ／ 猪名川町消防本部（協力：企画総務部総務防災課 危機管理担当）

1. 訓練の目的

・ICT を活用した連携強化：災害情報共有アプリ「RED」と「消防庁映像共有システム」により、国・町役場・消防本部作戦室・現場の４拠点をデジタルで直結する。

・山林対応力の向上：約 80～100ha の広大な山林を舞台に「電波不感地帯対策」「ブラインド型飛び火対応」「ドローンによる空中偵察・安全退避」を複合的に検証する。

2. 訓練概要

日 時　１回目　令和８年９月27日(日) 9:00～11:00
　　２回目　令和８年10月４日(日) 9:00～11:00

場 所　１回目　消防本部裏 町有地山林（約 80ha）
　　２回目　消防防災広場裏 町有地山林（約 100ha）

※共通：災害対策本部（役場）／作戦室（消防本部）／総務省消防庁（霞が関）

※両会場とも現地踏査を実施し、訓練適地として選定済み（別添現況図のとおり）

想定火災

山林から出火し風にあおられ延焼拡大。さらに活動途中、「飛び火」により第２・第３出火点が同時多発的に発生する（ブラインド想定）。

3. 実施体制（２日間総勢 123 名）

・総務省消防庁（霞が関）　２名：映像視聴・広域応援要請シミュレーション

・猪名川町災害対策本部（役場）　４名：動態・映像確認、避難勧告等の意思決定

・消防本部作戦室　５名：戦術指揮、RE 運用、ドローン指示、緊急退避発令

・現場（山林内・現地指揮所）　112 名：常備消防 10、消防団 100、危機管理担当２

4. 検証テーマ

①常備・消防団のリアルタイム動態管理

RED アプリが発災を各団員へ自動一斉通知。GPS 動態管理により作戦室・災対本部が車両の移動・現着状況をリアルタイム把握し、音声無線に頼らない部隊集結を行う。

②ドローンによる多拠点同時映像共有

ドローンの俯瞰・赤外線映像を「消防庁映像共有システム」で東京・役場・消防の 3 拠点へ同時配信。国レベルの広域応援判断から町レベルの避難判断までを一気通貫でシミュレーションする。

③地形を克服する電波不感地帯対策

現場指揮所に可搬式衛星通信（Starlink 等）を即時設営し臨時 Wi-Fi 圏を構築。RED アプリのオフライン地図キャッシュ・電波復旧時の自動データ再送機能を実地検証する。

④空中偵察と連動した緊急退避訓練

風向急変による退路閉塞の危険をドローンが上空から早期発見。作戦室が RED アプリの緊急一斉アラートを発信し、安全な退避ルートを地図上に指示、GPS で団員全員の脱出を確認する。

5. 評価基準（5 項目・計 15 基準／○△×で評価）

・① 初期参集・RED アプリ運用（通知確実性・動態管理・4 拠点同期）

・② ドローン映像・消防庁システム連携（接続速度・映像有用性・機体交代時継続性）

・③ 飛び火への対応＝ブラインド想定（報告速度・指令即時性・部隊転進精度）

・④ 山林不感地帯（電波途絶）対策（通信圏構築・キャッシュ機能・自動再送）

・⑤ 緊急退避指示・安全管理（トリガー連動・アラート視認性・ロールコール完了）

6. 当日タイムライン

09:00　発災・RED アプリで一斉通知 → 各分団出動

09:20　現場到着・ドローン離陸、消防庁映像共有システムへ接続確立

09:40　第 2 出火点（飛び火）発生【ブラインド】

10:00　第 3 出火点（飛び火）発生、国は広域応援を検討開始【ブラインド】

10:30　風向急変により退路閉塞の危険 → 緊急退避訓練実施【ブラインド】

11:00　退避完了・全部隊の安全確認

7. 指揮系統（意思決定ライン）

総務省消防庁（国）

　｜　広域応援・ヘリ運用の検討

猪名川町災害対策本部（町長を本部長とし危機管理担当が運用）

　｜　避難勧告等の発令判断、県・近隣自治体への協力要請

消防本部作戦室（常備消防）

　｜　部隊運用の戦術指揮、緊急退避発令の最終決定

現場指揮所（現地指揮官・常備消防・消防団・危機管理担当）

8. 使用システム・機材

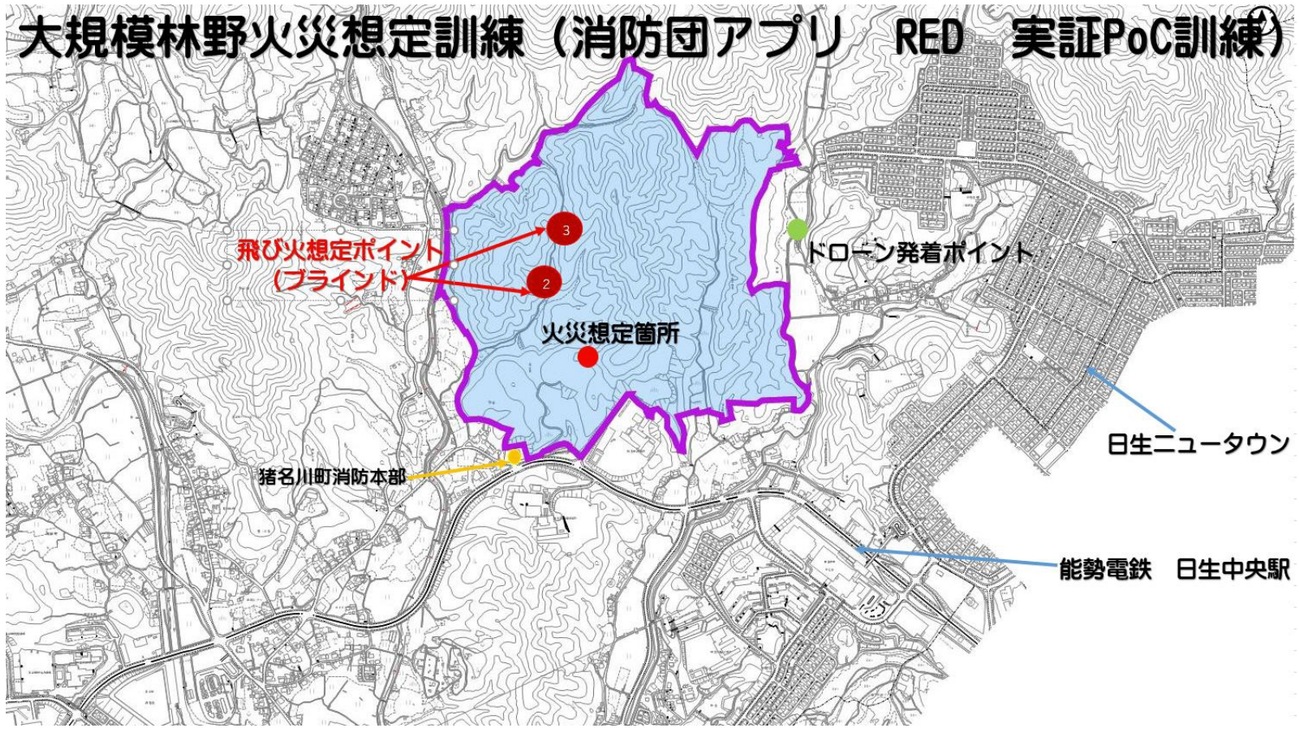
・株式会社ドーン「RED アプリ」（動態管理・現場映像共有・チャット）

・消防庁映像共有システム（国・地方間リアルタイム映像伝送）

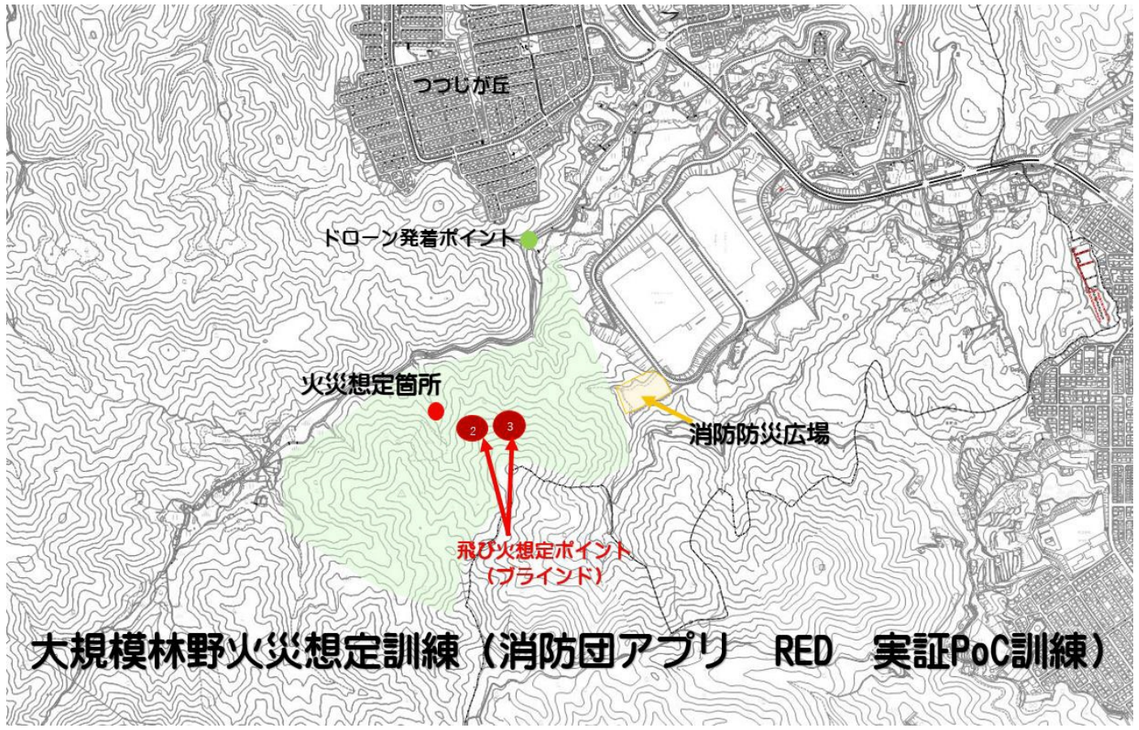
・消防用ドローン一式（可視・赤外線カメラ、モバイルエンコーダー）

・可搬式衛星通信（Starlink Business 等）、複数キャリアモバイルルーター

9. 訓練予定地（現地踏査済）



１回目会場：消防本部裏 町有地山林（約 80ha）＝紫線内、水色着色箇所



２回目会場：消防防災広場裏 町有地山林（約 100ha）＝緑着色箇所

※本事業は、総務省消防庁の委託事業である令和8年度消防団の力向上モデル事業として猪名川町が実施するものです